

令和6年度 シニア支え合いサポーター交流会 実施報告

1 実施概要

(1) 目的

- ・ボランティア活動から離れたサポーターに、現在の受入れ状況や活動等の情報を提供する。
- ・シニア支え合いサポーターが、新たな活動をはじめるときかけの場とする（活動していない人が活動をはじめ、別の活動場所を見つける）。
- ・シニア支え合いサポーター同士や施設担当者とお交流し、他のボランティアの活動状況を知り、今後の活動に活かす。
- ・西部地区での‘ポイント交換の場’

(2) 日時 令和7年3月4日（火） 13時00分～15時00分（自由入場・自由退室）

(3) 場所 武蔵野プレイス4階フォーラム

(4) 内容

- ・18か所の協力施設・団体の紹介（パネル展示）
- ・サポーター同士の交流や情報交換
- ・令和6年度分ポイント交換申請および手帳の更新
- ・登録希望者の説明会を実施（13時～） ※新規

(5) 対象者 シニア支え合いサポーター（既存登録者のみ）及び年齢要件の関わらず制度に興味のある市民

(6) 申込 不要

(7) その他 参加者には令和7年度分のポイントを2ポイント付与する。

2 実施結果

(1) 参加者 19名（前年は23名、前々年は9名）

内訳 説明会 参加者 11名（うち11名がサポーターに新規登録）
交流会 参加者 8名

(2) 参加理由（男性2名にヒアリング）

- ・奥様が65歳になられた際に、高齢者支援課から届く介護保険関係の通知に同封されている、「制度説明会」のちらし（別紙参照）を見て参加した。
- ・市民社協の広報誌「ふれあい」を見て、退職を期に何か出来ないかと思い参加した。

(3) 参加者からの感想

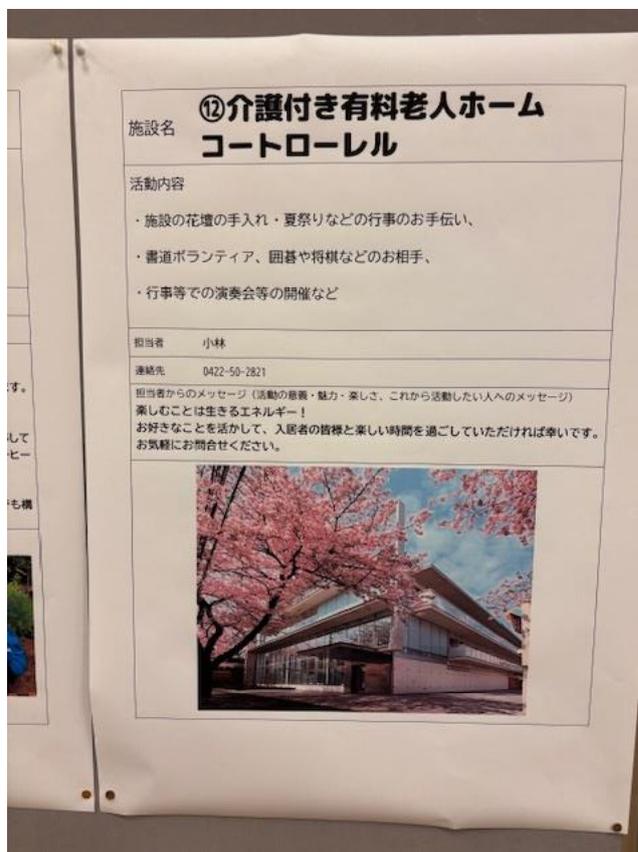
- ・今年度（令和7年3月末）で、仕事を定年退職する予定。市民社協の広報誌「ふれあい」を見て、退職を期に何か出来ないかと思い参加した。今回交流会に参加して、様々な活動内容を知ることができたので、自分の住んでいるエリアの近くで、興味のある活動に参加できるように、これから検討していきたいと思っている。
- ・（既存登録者で交流会に参加していた方の感想）自分が知らない世界（知り合い）が広がる。話を聴くだけでも感謝され、相手と気持ちが通う実感があり自分も元気になれる。ボランティアなのでお金を稼げるわけではないが、それ以上の楽しみがある。

参考

① パネル展示



② パネル例



③ ポイント交換の風景



④ 説明会の風景

